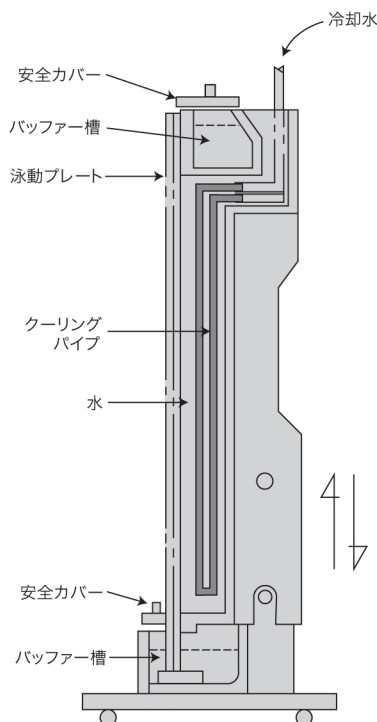


泳動プレート全面に直接冷却水が接しているために、泳動パターンが乱れずに高分離能が実現されます。

PCR-SSCP法は、ラベルしたプライマーを用いたポリメラーゼ連鎖反応を行い、ポリアクリルアミドゲル電気泳動による、単鎖DNA高次構造変化を検出する方法で、用途はDNA多型の検出、癌組織でのDNA構造異常の検出、細胞クローンの特定配列の変異検索など多方面で利用されております。



■NB-1400B、NB-1410は、水恒温式シークエンス用電気泳動装置として、NB-1420はボールを換えることにより泳動プレートサイズMAX900mm高までシークエンス用電気泳動装置として使用できます

■ サンプルコウムも豊富に取り揃えております

1. シャークコウム

0.25mm厚、0.3mm厚、0.35mm厚

検体数

200巾mmプレート使用 24検体から35検体まで

300巾mmプレート使用 42検体から64検体まで

2. U字型コウム

0.3mm厚、0.35mm厚、0.5mm厚、1mm厚

検体数

200巾mmプレート使用 24検体

300巾mmプレート使用 32検体 その他多数

■弊社の200巾×400高mm、300巾×400高mmは、強化ガラスを使用しておりますので強度、温度変化耐性に特に優れており、しかも安価でお求めやすくなっております

■デジタルサーモテープにより、冷却水の温度変化が確認できます

冷却式塩基配列決定用電気泳動装置（200mm巾）

NB-1400B

¥140,000

■プレートサイズ:200巾×400高mm

標準セット内容

NB-1400-1	冷却式塩基配列決定用電気泳動槽（クーリングパイプ付）	1台
NB-1400-3	陽極バッファ槽	1台
NB-1400-4	泳動槽用パッキング（長・短）	各1本
NB-1400-5	クーリングパイプ（パイレックス製）	1本
NB-1200-1	RMプレート（切込）200巾×400mm高	1枚
NB-1200-2	RMプレート（平板）200巾×400mm高	1枚
NB-1200-9	クリップ	10個
NB-1200-12	シャークコウム（0.35mm厚、29検体）（スタッキングコウム1枚添付）	1枚
NB-1200-11	リード線 2m +, -	1組
コネクターC-2		2個

